

ぎやらりーわ

NO. 97

2022年4月号



●花の村内散歩

カレッジ玄関前 しだれ桜

編集・発行 NPO法人社会還元センターグループわ(南 謙二) ホームページ <http://www.wa-net.jp/group-wa>
〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番16号 神戸市シルバーカレッジ内 TEL078-743-8101 FAX078-743-3830

#本部 いろいろな活動をしています!!



ユニバーサルフェスタで輪投



しあわせの村健康倶楽部



ユニバーサルカレッジ閉講式

グループわ 本部では、新たな活動にチャレンジしています。

2021年度開始した主な活動は、①学校園関連のボランティア支援 ②KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジの活動支援 ③しあわせの村健康倶楽部の活動支援 ④しあわせの村の各種イベントへ対応(ユニバーサルフェスタ、アンケート配り他)等、を実施してきました。

2022年度は、従来の活動を継続しつつ、更なる拡大を目指していく所存です。

(広報担当 道満 出人)



ボランティアの
輪をひろげよう

97
号の
内容

特集：「本部活動」特集

#本部 いろいろな活動 ……表紙	カレッジだより ……6面
本部：最近の動向、ユニバーサルカレッジ ……2面	トピックス ……6面
本部：学校園、健康倶楽部 ……3面	わだより ……7面
新設グループ紹介 ……4面	募集、sale! ……7面
新学長ご挨拶、功労会員表彰 ……5面	photo ニュース ……8面

本部活動

本部のいろいろな活動(最近の動向)

グループわの活動には本部直轄活動、9つの区会活動および5つの部会活動がありますが、本部直轄活動として令和2年度の公益団体運営事業の終了以降、従来の活動を継続しつつ学校園・学習支援活動と、こうべ市民福祉振興協会と協調したしあわせの村内での活動に重点を置いています。

学校を卒業した知的障がいを持つ青年たちの生涯学習の場「KOBEしあわせの村ユニバーサルカレッジ」はその一つで令和3年度にこうべ市民福祉振興協会が文科省から委託を受け、グループわはその運営補助業務に協力し、また世代間交流授業を2回行いました。(理事長 南)

ユニバーサルカレッジ活動支援

障がいの有無に関わらず誰もが学び続けることのできる社会へ

【閉講式】「どの講義も部活もめっちゃ楽しかった」「知らないことをたくさん学んだ」「休憩時間や帰りに話をして、仲良くなれた」「もっと学びたい」「来年度も参加したい」、2月12日 KOBEしあわせの村ユニバーサルカレッジの閉講式が行われました。冒頭の言葉は閉講式で、18歳から30歳の知的障がいを持つ青年たちが満面の笑みで発表した感想です。



しあわせの村が昨年7月に文部省の委託を受け、立ち上げたユニバーサルカレッジは、これまで職業訓練が中心であった知的障がいを持つ青年たちが、一般教養を身に付け、仲間づくりをとおして、かけがえのない自分を作る生涯学習の場です。全国的にもまだ始まったばかりの取り組みです。



グループわは、2回の世代間交流授業(マジッククラブによるマジック指導、わらい届け隊による班対抗での巨大オセロや巨大折り鶴、紙飛行機等)や部活動の引率、授業の補助等側面から支えてきました。以下はかかわったメンバーの感想です。



「学生の皆さんは、想像以上にアクティブでした。学ぶ嬉しさ、楽しさを体中で表現していて、そんな姿を見ることができて、とても力をもらいました」「活発に質問や発言をしていたので驚きました」「素直さに心打たれました」「一緒に帰ったり、お茶したり、写真を一緒に撮ったり、友達ができつつあることが感じられてうれしくなりました」「むしろ高齢者の私たちが彼らから学ぶことが多かったです」

元宮崎市長がスウェーデンをモデルに作ったといわれる「障がい者・高齢者・子ども、みんなが集える場」しあわせの村ならではの取り組みだと思いました。

【実践発表フォーラム】2月26日の KOBEしあわせの村ユニバーサルカレッジの今年度のまとめとなる実践発表フォーラムでは2人の受講生が発表しました。

「今までは土日はすることがなくて家にいたけれど、土曜日ユニバーサルに参加して楽しかった



し、友達ができ、メールのやり取りをしたりしています」「僕は鉄道が大好きなので、これからも地方の鉄道などしらべていきたい、ユニバーサルカレッジに鉄道部を作りたい」

これからは「障がいの有無に関わらず誰もが学び続ける事のできる社会へ」、そういう時代です。ユニバーサルカレッジは来年度も新入生を迎えて1年生2年生の2学年で実施、授業数も増やし文化系の部活動も入れるとのことです。グループわ本部はスタッフとして参加される方を募集中です。(事業担当 池内真知子)

学校園ボランティア

令和3年度学校園ボランティア活動のまとめ

グループわ では「子どもたちが学ぶ学校園(小中学校・幼稚園)を幅広く支援し、子どもたちの健全育成、学校園生活環境の向上に貢献する」を目的として学校園ボランティア活動に取り組んでいます。

令和3年度は神戸市教育委員会が調査を行った学校園からの支援希望および神戸市シルバーカレッジが市立小学校を対象に支援調査を行った学習支援、特別支援教育支援、特別活動に対して学校園側と調整の上、108校園に対して2,538日、延べ2,760人の方がボランティア活動に参加していただきました。

このように多数の方々の支援により上記目的達成に大きく寄与できたものと考えています。



(中学校理科作品展受付ボランティアの様子)

	支援種別	校園数	活動日数	延活動人数
1	行事・特別活動等への支援	19	33	166
2	花壇・図書室等学校環境整備	23	236	272
3	学習支援・特別支援教育支援	66	2,269	2,322
	計	108	2,538	2,760

なお、上記件数以外に授業参観、運動会等学校園行事を支援すると表明していただいたものの残念ながら新型コロナウイルスの影響で活動が中止になったものも多数ありました。

子どもたちのためにあなたの力を貸してください

令和4年度も神戸市教育委員会から学校園ボランティア等派遣コーディネート業務を受託いたしました。現在学校園支援ために約200名の方がボランティア登録を行っています。しかし学校園からの希望が多く、まだまだ足りない状況です。未登録の方は是非登録をお願いします。ご自身の都合の良いときだけ力を貸してください。

登録していただいた方と近隣の学校園からの依頼をマッチングします。(学校園ボランティア担当 高木博)

しあわせの村健康倶楽部

神戸市シルバーカレッジの3年生になりますと、1年間に渡り、グループ学習という課題に取り組みます。各グループ7～8人に別れ、課題を選定し、学習と討議を重ね、発表します。我々のグループは“ピンピンコロリ”と、他人に迷惑をかけず人生を全うするために何をすべきか、すなわち健康寿命延伸のために何をなすべきかをテーマとして活動し、健康寿命延伸に関係が深いものの一つとして、社会参加の持続性があることがわかりました。

シルバーカレッジを卒業すると社会参加の持続性を維持することが難しく、特にコロナ禍においては、フレイル、認知症になる可能性が増加すると言われています。

さあ今です！しあわせの村健康倶楽部に入学しましょう！2ヶ月に1回の頻度で健康セミナーが開催されます。主にカレッジホールで開催されるのでホームカミング DAY の様な雰囲気が楽しめます。特典を活かしてセミナー後のランチタイムを楽しみましょう。

グループわ は、しあわせの村健康倶楽部セミナー開催時の補助業務、新規会員加入促進業務を委託されています。(事業担当 桜間 茂)



新設グループ紹介

有機農法を考える会

代表 米井 陽

1. 設立経緯

シルバーカレッジのクラブの多くが会員減少に悩んでいるとのことですが、有機野菜をつくる会も同様でクラブの農園維持が困難になるのではとの懸念から、OBが現役のサポートをする組織を立ち上げようと26期会員有志で検討したのが発端でした。

ただ、カレッジ施設を使うOBクラブの設立はかなりハードルが高いため、南理事長、池内さんに相談してグループの組織に入ることで、カレッジ側からOBのクラブ設立許可を得ることができました。

2. 活動内容

活動内容は下記の通りです。

- ・有機野菜をつくる会の農園作業などのサポート
- ・有機野菜をつくる会の農園で収穫した野菜を子ども食堂等への提供

3. 抱負

有機野菜をつくる会の農園作業をサポートして現役会員に喜んでもらい、作業を通じて現役会員から元気ももらいました。また、収穫した野菜を提供して喜んでもらい、近江商人ではありませんが「三方よし」となるよう活動を続けていきたいと思っています。



有機野菜をつくる会の皆さんと

KSC スポーツ吹矢

代表 高野 晃久

この度「KSC スポーツ吹矢グループ」として仲間入りさせていただきました。

スポーツ吹矢は、1988年に日本で生まれた新しいスポーツで競技人口は6.8万人を超えています。5~10m離れた円形の的をめがけて息を使って矢を放ち、その得点を競うスポーツです。性別、年齢問わず誰でも手軽にでき、健康に良い手軽な生涯スポーツです。

その秘訣は、腹式呼吸と的を狙って矢を吹く時の集中力、および、的中した時の爽快感です。これらにより、血行促進、細胞の活性化、免疫力アップに役立ち、口周りの口輪筋表情筋が鍛えられ誤嚥の予防などの効果もあります。

児童施設、老人施設、イベントなどでは、より安全な吸盤型の矢と的を使い、さらにコロナの感染予防対策として、わいわいストリートでは、演技者各人に「子供用吸盤型吹矢セット」を用意して演技者専用とするなど工夫を凝らします。

今後もスポーツ吹矢を通じて、ボランティア活動を進めてまいりますのでよろしく願いいたします。



BIG ハイアーンズ

代表 安田 夫市

(活動趣旨と内容)

ハイアンミュージックを中心としたバンド演奏とその曲に合わせたフラダンスグループで、みんなと一緒に楽しくやりたいです。またボランティア活動を通じて地域社会の福祉に貢献したいと思っています。

新学長のご挨拶

神戸市シルバーカレッジ学長、神戸市認知症対策監、
神戸大学名誉教授、神戸学院大学特命教授 前田 潔

シニア世代が大事にされて生活する地域づくり!!

みなさま初めまして。学長の前田です。本年4月、服部前学長の後を継いで学長に就任しました。

私は精神科の医師で、専門は高齢者精神医学というものです。そのなかでも認知症の診療を得意としています。診察室で認知症をもつ高齢の方々には日々接しています。これらの方々には配偶者か娘に連れられて私のところを受診してこられます。多くの方はしぶしぶ連れてこられたという感じで診察室に入ってきます。できるだけ本人に恥をかかせないように話を聞きます。いま言ったことをすぐに忘れていて、最近、洗濯機が使えなくなった、というような本人の能力の低下を家族の口から言わさないように努めます。本人が告げ口されているととらないようにです。話を伺っていると、同じ話を初めてすると言った様子で繰り返し話されたり、曜日を尋ねると、「最近あまりそんなことは気にしてないので」と取り繕い行為と言われる症状が見られます。そうすると認知症の疑いが強くなります。

これらの方々がまわりの人から大事にされ、住み慣れた

まちで生活するにはどうすればいいかを考えてきました。そのキーワードは「社会参加」です。社会参加してまわりの人に存在を認めてもらうということです。

私は神戸市シルバーカレッジで10数年、共通科目の講義をしてきました。グループわ のこともそのころから知っています。グループわ は当シルバーカレッジの成果のひとつで、カレッジにとつての誇りです。その活躍ぶりはいろいろなところでも耳にします。会員の方々には尊敬の念を抱いてきました。これからもご活躍を期待しています。

シニア世代が大事にされて生活する地域づくりの実現を目指して、カレッジに関係する方々と力を合わせていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



令和4年度功労会員表彰

4月度理事会において、推薦のあった功労会員候補の中から次の方々が承認されました。

(表彰式は5月28日の総会後に行われる予定です。)

(推薦書受付順)

	功労者名	コース	所属区会	所属ボランティアグループ	推薦者
1	フジタ サチオ 藤田祥男	生環 8期	東灘区	梅一つ火会	宮田幸長 美工17期
2	オホノリナダオ 大澤貞男	生環13期	中央区	むかしあそび研究会	小林健二 生環19期
3	カネツグノハル 鐘築重治	国際 7期	北 区	書道部	横田忠男 生環15期
4	フジサワシヨ 藤澤淑子	国際10期	北 区	学習支援・国際部会	芦田義和 生環15期
5	タタラテツヤ 多田羅徹也	美工13期	須磨区	KSC男声合唱団	箕浦厚 音文22期
6	カリカミコウイチ 川上弘一	福祉12期	東灘区	学習支援	岸野清美 健福21期
7	フジタ タダユキ 藤田忠之	福祉13期	長田区	—	真川俊雄 健福21期

カレッジだより

1.卒業式

3月23日卒業式にて、26期生260名の方々が卒業されました。



2. 服部学長特別講演会

3月4日 服部祥子学長が3月末をもって退任されるに伴い、カレッジホールで特別講義がありました。学長は7年間の在任中にグループわの活動に大きなご支援をいただきました。講義後、グループわ 南理事長より記念品を贈呈しました。



新任として、前田 潔学長が着任されました。

3.29期生入学式

4月8日29期生の入学式が開催され、312名の方々が入学されました。詳細は下表参照。

コース	人数	コース	人数
健康ライフ	67	美術工芸	32
国際交流	62	音楽文化	34
生活環境	47	園芸	35
		食文化	35



グループわ は、駐車場誘導や集合写真撮影のお手伝いをしました。

4.カレッジ人事異動

転出,退任：服部学長、後藤事務局長、横川マネージャー、藤原リーダー
 新任：前田学長、澤田事務局長、堀マネージャー、鶴崎リーダー

トピックス

1.ユニバーサルフェスタ

3月12日しあわせの村で開催されました。体育館では、車椅子バスケット や、盲導犬 の展示等が行われました。グループわ では、小学生以下向けに、ターゲットボール と輪投げを行いました。子どもたちは最高得点をめざして、必死にボールを投げていました。



2.しあわせの村アンケート配布作業



3月21日、23日両日しあわせの村の出入口で、アンケートの配布業務を依頼され、延べ13名が4か所に手分けして約2600枚の配布作業を行いました。

3.パソコン体験教室



1月24日、27日、シルバーカレッジ学習室7で学生を対象として開催しました。2日間で延18名の方が受講され「マンツーマンでわかりやすかった」と好評でした。

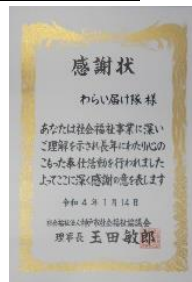
4.寄付をいただきました

- ・KSC スペイン語同好会 様 1,424 円
- ・歴探 15 の会 様 52,848 円

ありがとうございます！！

5.神戸市社会福祉協議会から感謝状を

令和4年1月14日 社会福祉法人神戸市社会福祉協議会様より、日ごろのボランティア活動に対し、下記グループが「感謝状」をいただきました。今回は、新型コロナウイルス感染症の関係で賞状の郵送のみで表彰式はありませんでした。



わらい届け隊



書道部



木工グループ



有馬観光ガイド・ボランティア

わだより

1.第19回定期総会について

1) 総会

日時 令和4年5月28日(土)

①総会 10時00分～11時20分

②功労会員・グループ表彰式 11時20分～11時40分

場所 神戸市シルバーカレッジ カレッジホール

2) 交歓会

時間：12時40分～15時40分

①ステージパフォーマンス：13グループ

②ふれあいホール展示、販売：本部と5グループ

会員の皆様へ

当日の出欠及び議決権行使書の回答(はがき又はインターネット)を期日までに、お願いします。

2. ウクライナ大使館へ千羽鶴を送付

北区会(趣味の会)と須磨区会(折り紙の会)では、"May peace return to the Ukrainians as soon as possible." (平和ができるだけ早くウクライナ人に戻るように)と祈りを込め、柘田みどり先生、貴美子先生と山下講師による指導のもと、千羽鶴や、ひまわりの折り紙を作り、メッセージをつけ、ウクライナ大使館へ発送しました。



3.今後の活動予定

5月5日(木) わいわいストリートをしあわせの村で、子供向けの各種イベントを行います。



4.2022年度(令和4年度) 入会状況

会員数 1,118名 (2022年4月12日現在)
(新規入会者 85名)

継続入会手続きは、お早めに。

編集後記

今号では、本部が、いろいろな業務を受託して頑張っていることが少しでもわかってもらえれば、と思います。なお、今号をもって広報担当の任期満了となります。ありがとうございました。

(道満)

道満さんの後を引継ぎ、広報を担当させていただきます。これまでの紙面づくりの精神を継承し、親しまれる紙面を目指しますので、よろしくをお願いします。

(松井)

ボランティア募集

学校園・学習支援者募集

地域の幼稚園、小・中学校で、ボランティアを始めませんか。

学校園では地域の**皆様の支援を待っています。**

内容：特別支援学級のお手伝い、教科指導の補助、学校行事の手伝い、飼育動物の世話、図書整理、花壇美化等

時間：シルバーカレッジの時の続きでやっていただけるものもあります。

皆様の空いた時間を貸してください。

☎078-743-8101 学習支援担当 岸野玲子、山名憲二
mail: wa_info@wa-net.jp

販売中

シニア世代の学びを社会に生かす

～神戸市シルバーカレッジの学習と社会貢献～

著者：神戸市シルバーカレッジ学長 服部祥子

出版社：ミネルヴァ書房

本体価格：2,200円(税込み)

「再び学んで他のために」をスクールモットーとするシニア世代の大学—神戸市シルバーカレッジと「特定非営利法人社会還元センターグループわ」を主体とした社会貢献の実際などを紹介。

本の印税などの収入は、グループわに寄付され社会貢献に活用します。

グループわ 本部(シルバーカレッジ2F)で販売しています。

ユニバーサルカレッジ



ユニバーサルフェスタ



兵庫県ボランティア活動等行事用保険のご案内

この保険はボランティアグループ・市民活動団体が行事を主催する場合のものに備えた保険です。傷害保険と賠償責任保険がセットになっており、行事をされる際には、ぜひご検討ください。

1名50円、1日1,000円より
ご加入いただけます。
宿泊を伴う行事もごさいます。



お問い合わせ 神戸市社会福祉協議会 ボランティア情報センター
TEL:078-271-5306

取扱代理店 株式会社兵庫福祉保険サービス
TEL:078-735-0166
引受保険会社:三井住友海上火災保険株式会社

野外活動センターあおぞら **新緑プラン**
2022年7月15日(金)まで

1泊2食付 お一人様 4,800円
65歳以上の方・障がい者手帳をお持ちの方・3歳~小学生
※上記以外のお客様 6,800円

お申込み・お問合せは
☎078-743-8000

しあわせの村

介護×Webで
兵庫県の介護業界を
明るく元気に!

ひょうご介護アナウンス

株式会社コムケアは兵庫福祉保険サービスグループです

ホームページを見てください!!

グループわ

「再び学ぶためのために」をモットーに広く社会に貢献する
ボランティアグループです。

トップメニュー

活動を検索

しあわせの村 **健康倶楽部**

僕たちが
アドバイスします!

いつまでも健康でいたいと思いませんか?
会員募集中!

詳細は同封のチラシをご覧ください。

お申し込みは下記まで
健康倶楽部事務局 ☎078-743-8017 ✉kenkou@shiwasenomura.org

たかむら君 かずおさん

新型コロナウイルスまん延防止等重点措置の全面解除を受けグループわは、コロナ対策を実施した上で、通常の活動を行います。(2022/3/18)

健康で楽しいボランティア活動

寄付、依頼、参加申し込み

検索

活動を検索

最新の動画

Google や Yahoo! の検索画面から
「**グループわ**」と入力
▶グループわ の見出しをクリック
▶左のページが開きます!
▶**スマホ、タブレットはQRコードから**